

知立の山車文楽新作プロジェクト 『おさき玉城恋の八橋』

知立の八橋、無量壽寺に伝わる琉球古楽器「長線」。琉球王国と知立をつなぐ手がかりを基に創られるオリジナル創作舞台です。前進座俳優・小林祥子の一人語りと、人形浄瑠璃・豊松清十郎と知立山車文楽保存会の新作文楽の2本立てで上演します。

問 文化会館(パティオ池鯉鮒) ☎83-8100

時 3月19日(土) ①午前11時開演(午前10時30分開場) ②午後3時30分開演(午後3時開場)
3月20日(日) 午後2時開演(午後1時30分開場)

所 文化会館 かきつばたホール

内

・『池鯉鮒の宿対面の段』

▼出演 豊松清十郎(人形浄瑠璃文楽座)、知立山車文楽保存会

・おさき玉城恋の八橋番外編『或る楽童子の母の手紙』

▼出演 小林祥子(劇団前進座)

¥ 自由席

一般 2,500円

パティオシーと会員 2,300円

18歳以下(会員・一般とも) 500円

▼チケット取り扱い

・文化会館チケット専用電話(☎83-8102)

・文化会館インターネット販売(<https://patio-chiryu.com/>)

※チケット好評発売中 ※未就学児入場不可

※車椅子スペースをご利用の方は事前にお問合せください。

